

科目名	建築計画 2							年度	2025
英語科目名	Architectural Planning 2							学期	後期
学科・学年	建築学科 1 年次	必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	平山 浩樹		教員の実務経験		あり	実務経験の職種		建築設計	
【科目の目的】									
この科目は、建築に興味を持ってもらうこと、建築の歴史的背景を理解しどのような思想で設計されたかを学ぶこと、建築用途ごとの建築を計画する上での基本的な配慮事項を理解することなど建築計画の基礎知識を学習することが目的である。さらには、具体的な建築、建築家などの実例に関心をもち、建築の専門的な知識を深めるよう指導する。									
【科目の概要】									
この授業では、学校教育施設及び社会教育施設の建築計画について、教科書に沿って講義を行い、キーワードの解説、関連する実例の紹介を行う。学生は講義ノートを毎回作成して理解度を深める。									
【到達目標】									
この科目では、建築物の用途ごとに実例を示しながら歴史的変遷や有名建築を紹介し、学生が、建築に興味を持ってもらうことを第一目標としている。また、設計上必要となる諸室の名称、機能、面積などの基礎知識を、身に付け、設計演習の基礎知識を学ぶと同時に 2 級建築士程度の知識を身に付けることが目標である。									
【授業の注意点】									
第 5 回、第 6 回で福祉住環境コーディネーター対策の模擬テストを行う。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル 5 優れている	レベル 4 よい	レベル 3 ふつう	レベル 2 あと少し	レベル 1 要努力				
到達目標 A	小テストが 90 点以上	小テストが 80 点以上 89 点以下	小テストが 70 点以上 79 点以下	小テストが 60 点以上 69 点未満	小テストが 60 点未満				
到達目標 B	ビジネス検定合格	—	—	ビジネス検定不合格	ビジネス検定不合格				
到達目標 C	レポート提出 100%	レポート提出 90%	レポート提出 70%	レポート提出 60%	レポート提出 50%				
到達目標 D									
到達目標 E									
【教科書】									
『初学者の建築講座 建築計画』（市ヶ谷出版社）、『コンパクト設計資料集成』（丸善）									
【参考資料】									
配布プリント									
【成績の評価方法・評価基準】									
・到達目標の評価割合、A20%、B60%、C20%とし、ルーブリックにより評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		建築計画 2			年度	2025
英語表記					学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	学校教育施設の計画 1	幼稚園の変遷、計画	1 幼稚園の変遷	幼稚園の変遷を理解する	1	
			2 幼稚園の計画	幼稚園の計画を理解する		
2	学校教育施設の計画 2	幼稚園（保育園）の計画、実例	1 幼稚園の計画	幼稚園の計画を理解する	1	
			2 幼稚園の実例	幼稚園の実例を理解する		
3	学校教育施設の計画 3	小学校・中学校の変遷、計画	1 小中学校の変遷	小中学校の変遷を理解する	1	
			2 小中学校の計画	小中学校の計画を理解する		
4	学校教育施設の計画 4	小学校・中学校の計画、実例建築	1 小中学校の計画	小中学校の計画を理解する	1	
			2 小中学校の実例	小中学校の実例を理解する		
5	福祉住環境コーディネーター対策	模擬テスト	1 模擬テスト	模擬テスト内容を理解する	1	
6	福祉住環境コーディネーター対策	模擬テスト	1 模擬テスト	模擬テスト内容を理解する	1	
7	学校教育施設の計画 5	学校教育施設のまとめ・確認問題 1	1 まとめ	学校教育施設のまとめを理解する	1	
			2 確認問題	確認問題の内容を理解する		
8	社会教育施設の計画 1	生活圏とコミュニティ施設、図書館の変遷、計画	1 コミュニティ施設	コミュニティ施設の内容を理解する	1	
			2 図書館の変遷	図書館の変遷を理解する		
			3 図書館の計画	図書館の計画を理解する		
9	社会教育施設の計画 2	図書館の計画、実例建築	1 図書館の計画	図書館の計画を理解する	1	
			2 図書館の実例	図書館の実例を理解する		
10	社会教育施設の計画 3	美術館の変遷、計画	1 美術館の変遷	美術館の変遷を理解する	1	
			2 美術館の計画	美術館の計画を理解する		
11	社会教育施設の計画 4	美術館の計画、実例建築	1 美術館の計画	美術館の計画を理解する	1	
			2 美術館の実例	美術館の実例を理解する		
12	社会教育施設の計画 5	コミュニティセンター・公民館の変遷、計画	1 コミュニティセンター	コミュニティセンターの位置づけを理解する	1	
			2 公民館の変遷	公民館の変遷を理解する		
			3 公民館の計画	公民館の計画を理解する		
13	社会教育施設の計画 6	公民館の計画、実例建築	1 公民館の計画	公民館の計画を理解する	1	
			2 公民館の実例	公民館の実例を理解する		
14	社会教育施設の計画 7	社会教育施設のまとめ・確認問題 2	1 まとめ	社会教育施設のまとめを理解する	1	
			2 確認問題	確認問題の内容を理解する		
15	期末試験	期末試験により授業の理解度を確認する	1 期末試験	期末試験の内容を理解する	1	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等